LLMO対策の進め方

90日ロードマップ

確認・記入して、自社の次の施策を決めるための実務資料です。

1-14日：目的と現在地を揃える

対象サービスと顧客の質問を10-20件整理。Google検索・AI回答で自社がどう説明されるか、引用URL、競合を記録する。日時・検索条件・質問文を残し、単発の回答を固定順位として扱わない。

15-30日：会社・サービスの一次情報を整える

会社名、所在地、責任者、サービスの範囲、料金、事例を照合する。誤記・旧料金・切れたリンクを先に直す。重要ページがクロール・インデックス登録できるか、canonical、noindex、内部リンクも確認する。

31-60日：読者が判断できる情報を増やす

顧客の質問に直接答える説明、料金と契約条件、事例の比較期間・施策・成果を追加する。関連媒体には読者に役立つ情報を提案する。金銭提供を伴うリンク等はGoogleのポリシーと表示ルールを確認する。

61-90日：引用・流入・問い合わせを分けて評価

同じ質問と条件でAI回答を再確認。引用URL、AI経由流入、CTAクリック、送信完了、実際の受信数を比較する。作業完了と事業成果を分け、次の優先順位を決める。

自社の状況を整理する

対象サービス／顧客：_____

担当者／承認者：_____

優先する質問3つ：_____

今月の改善ページ：_____

成果指標／比較期間：_____

利用上の注意

本資料は一般的な点検・計画のためのものです。90日での成果や、検索順位・AIへの掲載・問い合わせの増加を保証するものではありません。項目の達成率をAIの評価スコアとして扱わないでください。

参考：Google 検索セントラル「AI機能とウェブサイト」「スパムに関するポリシー」。2026年11月10日確認。

https://developers.google.com/search/docs/appearance/ai-features?hl=ja

https://developers.google.com/search/docs/essentials/spam-policies?hl=ja

ご相談・サービス：https://mesut.co.jp/mentori-aio/